

主要分野における今後の検討事項 (案)

令和8年4月13日

検討課題①

効率的で質の高い医療提供体制の構築等

論点	検討の方向性
新たな地域医療構想による医療機関の連携・再編・集約化	- 各都道府県で2028年度末までに新たな地域医療構想を策定し、2035年を目途に連携・再編・集約化の取組の一定の成果を確保する - 地域の実情を踏まえた調査を行った上で2026年度末までに病床削減 - 新たな地域医療構想における指標を2026年内に設定
医師の地域偏在、診療科偏在対策	- 医師偏在是正に向けた総合的な対策パッケージの推進、効果検証 - 各都道府県で2027年度からの第8次医師確保計画（後期）を策定 - 医師偏在是正に向けた指標について2026年春までに結論
かかりつけ医の普及	かかりつけ医機能報告制度の施行を踏まえた検討
医療DXの推進による生産性の向上	- 全国医療情報プラットフォームの構築 電子カルテの普及（2030年）電子カルテ情報共有サービスの構築 概ね全ての調剤結果の電子処方箋管理サービスへの登録 医療・介護データの二次利用の情報連携基盤の整備 等 - ICT機器の導入等による医療機関の業務効率化・勤務環境改善
医療費適正化	- 各都道府県において地域フォーミュラの策定に向けて検討する場が設けられるよう、地域フォーミュラの取組を推進する - リフィル処方の推進に係る指標の進捗を管理 - 効果が乏しいというエビデンスがあることが指摘されている医療については、引き続き厚労科研や医療技術評価分科会などを通じて探索する

社会保障

検討課題②

2040年以降を見据えた介護サービス提供体制の構築

論点	検討の方向性
- 介護サービス提供体制の構築 - 地域包括ケアシステムの深化	- 中山間・人口減少地域など地域の特性に応じた介護サービス提供体制の確保（第10期介護保険事業計画期間の開始までに指標を設定） - 医療介護連携など地域包括ケアシステムの深化に向けた検討 - 介護人材確保のためのプラットフォームの構築
介護現場の生産性向上	- ICTやロボットの導入、経営の協働化や大規模化の推進 - 直接的なケアを含む介護サービスの質の向上・職員の負担の軽減

※ 今国会に社会福祉法等の一部を改正する法律案を提出中。令和9年度に介護報酬改定を実施予定。

検討課題③

全世代型社会保障の構築に向けた給付と負担の見直し

論点	検討の方向性
- 能力に応じて負担し支え合い、必要な方に必要なサービスが適切に提供される全世代型社会保障の構築 - 現役世代の保険料負担の抑制	- 高齢者の受診行動や所得状況等を踏まえ、令和9年度予算編成過程で、高齢者の窓口負担の見直しについて検討 - 介護保険の2割負担の判断基準について、第10期介護保険事業計画期間の開始（令和9年度～）の前までに結論 - OTC類似薬に特別の料金を求める仕組みを創設（※）、その施行状況等の把握、分析を行った上で、令和9年度以降に対象範囲等について検討 - 後期高齢者医療制度の窓口負担割合や保険料等に上場株式の配当等の金融所得を公平に反映する仕組みを創設（※）、引き続き医療保険や介護保険に金融所得や金融資産を反映させることについて検討 「同じ所得には同じ負担」となる多様な働き方に即した設計の検討 - その他「改革工程」に基づく改革の検討

※ 今国会に健康保険法等の一部を改正する法律案を提出中。

検討課題④

「攻めの予防医療」の推進

論点	検討の方向性
「攻めの予防医療」の具体化を通じた健康寿命の延伸、社会の支え手の拡大	- データヘルスや保険者機能の強化 - 従業員の健康に投資して企業の成長につなげる健康経営に取り組む企業への支援 - がん検診・歯科健診の推進 - 性差に由来した健康課題への対応

検討課題⑤

少子化対策、こども若者政策の推進

論点	検討の方向性
- 少子化トレンドの反転に向けた取組 - こどもが健やかに育まれる社会の実現	- 加速化プランの着実な実施とその効果検証（こども誰でも通園制度の指標の見直しなど） - 企業の活力を生かしたこども・子育て支援など官民が連携した社会全体での取組の展開